



藤本 みのる 通信

Vol 321

2019年7月30日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

新しい議会が始まりました

議長は萩原剛議員、副議長は鈴木章司議員が選出されました。大月市議会議長が、今年度の県市議会議長会長兼関東市議会議長会支部長を務めることから萩原議員が経験をかわれ推挙され、副議長は3期目で年長の鈴木議員が推挙されました。

29日には、石井康雄副市長から「8月5日をもって退職する」旨のあいさつを受けました。市執行部も小林新市長のもと新たな顔ぶれになると思われまます。市民の期待に応える相互の奮闘が期待されます。

まちづくりにおいては、石井市長のもと進められてきた県道に関われ事業（猿橋駅北口県道猿橋停車場線移設等）が予定通り円滑に進められることが重要です。その他にも、県道に関わり、中野入口や猿橋小周辺整備などがあるため、県との関係づくりが求められます。地域福祉では、高齢者の免許返納等にこたえる交通手段の確保について、交通事業者を含めた検討会の立ち上げと施策の具体化が求められています。私も政策提案をしていきます。



大月短大「大月学入門」（1年生約80名）
正八幡神社式年大祭・ご開帳についてお話しした後、お神楽を舞う幡野地区の皆さん

3月の生涯学習推進大会での発表をさらに深めて40分余りに膨らませるとともに、獅子舞を実演披露しました。授業の終わりに教授から「感動しました」との感想が聞かれるほどしっかり準備された発表で、大月の底力を感じさせました。私もそろいの法被に袖を通して参観しました。

昨年のご開帳は20回目、12年ごとの式年大祭を始めてから240年目の節目の年にあたり、歴史をひも解くとともに、成功に尽力した様子が目に浮かびました。

【藤本みのる活動日誌】

- 7月18日(木) 国民平和大行進(大月市行進)
- 7月21日(日) 参議院選挙大月市選挙区開票立会人
- 7月26日(金) 大月短大「大月学入門」幡野地区の発表を参観
- 7月29日(月) 第5回大月市議会臨時会